

平成 27 年度（2015 年度）

# 行政評価結果

— 平成 26 年度（2014 年度）実施分 —

平成 28 年 2 月 大分県日田市



## 目次

日田市の行政評価の取組	1
第5次日田市総合計画	2
各施策及び事務事業の評価シートの見方	3
施策（主要施策）評価調書目次	7
施策（主要施策）評価結果の集計	10
施策（主要施策）評価調書	11
事務事業評価目次	289
事務事業評価結果の集計	292
事務事業評価調書	293

## 1. 日田市の行政評価の取組

日田市では、決算の付属書類として市議会に報告する「主要な施策の成果及び予算の執行実績報告書」に評価の視点を取り入れながら行っていたものを、平成 19 年度決算分から市の内部評価による施策評価調書及び事務事業評価調書を作成し、公表しています。

### (1) 行政評価の目的

#### ・成果視点の評価

市が実施している施策や事務事業を成果指標等を用いて必要性、有効性などの客観的な視点で評価し、その結果を次の企画立案に生かすことによって政策の質的向上を図ります。

#### ・総合計画の進捗管理

総合計画に掲げる施策の評価とその手段となる事務事業の評価を行い、それぞれの達成目標を的確に管理して、総合計画の着実な推進を確保します。

#### ・市民への説明責任の確保

評価結果を公表し、広く意見や提案をいただくことにより市民参画を進めます。

### (2) 行政評価制度の構成

行政評価は、施策評価及び事務事業評価から構成されています。

- ・施策評価……総合計画の施策（主要施策）の方向性や目標に対して、達成度や手段の妥当性の評価を行い、進行状況やその効果を確認します。また、施策を推進する上での課題等を整理し、次年度以降の実施計画や予算査定に反映することで、成果を重視した効率的な行政運営につなげます。
- ・事務事業評価…各課の業務活動の基本的な単位である事務事業について、コスト・実施状況・成果などを必要性、効率性などの客観的な視点で評価し、手法の改善や事業の見直しに反映し、事務事業の改善、職員の意識向上につなげます。

### (3) 行政評価と総合計画

行政評価は、第 5 次日田市総合計画後期基本計画の着実な進行を図ることを目的に実施しています。計画に基づいて取り組んだ全施策を対象に各種の指標を用いて、各施策の目指すべき姿にどれだけ近付いているかを視点に評価を行い、今後の施策の方向性を定める上で改善・活用を図り、各施策を推進します。

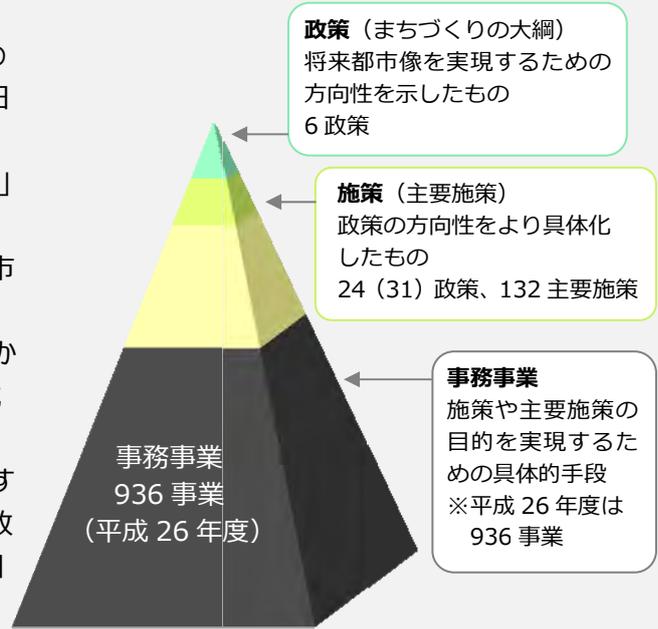


## 第5次日田市日田市総合計画

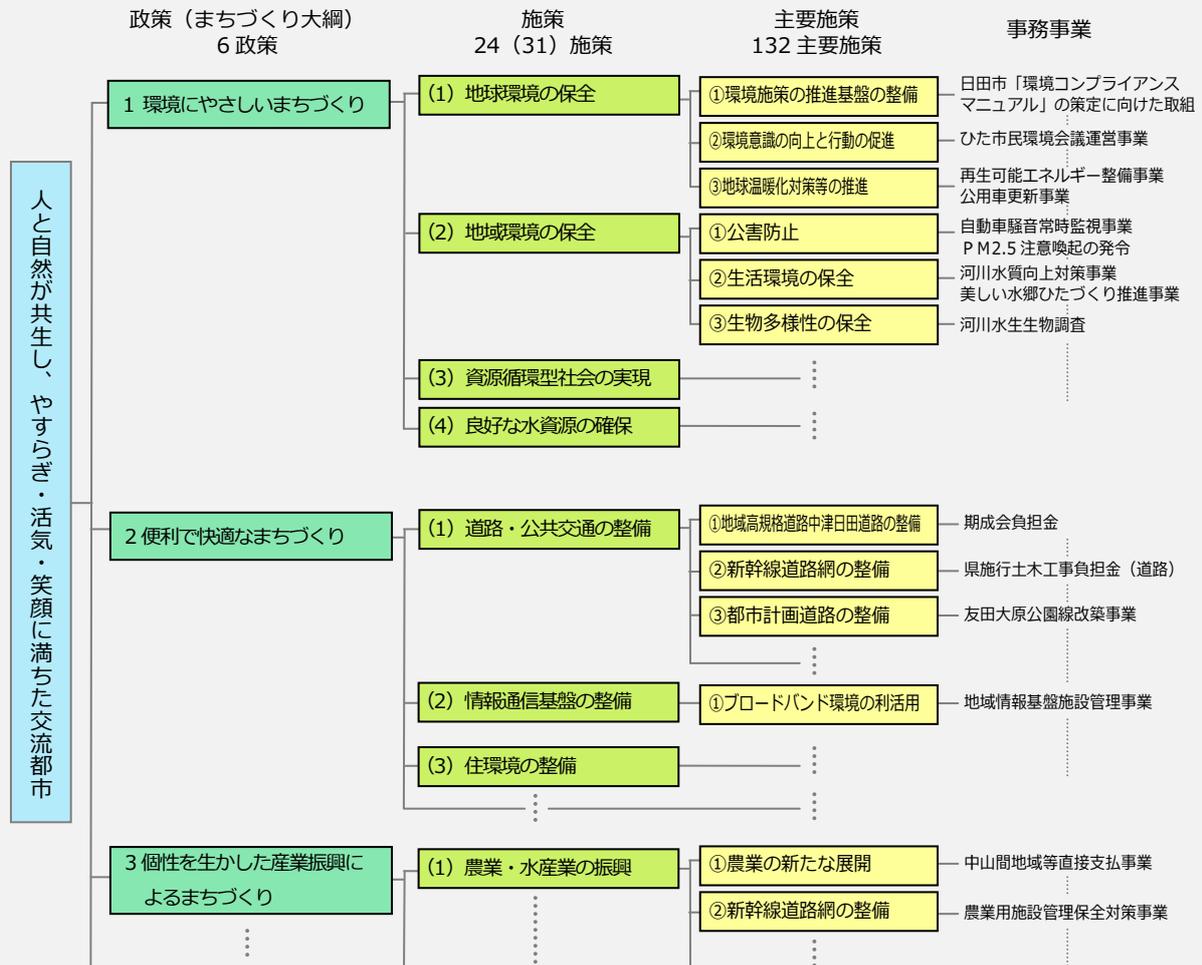
本市は住民の福祉の増進を図ることを目的に多くの事業を実施しており、その基本となるものが、第5次日田市総合計画です。

この総合計画は、日田市が進める「まちづくりの指針」となるもので、市町村合併の際に策定をした「新市建設計画」を引き継ぎながら、日田市が目指す将来都市像「人と自然が共生し、やすらぎ・活気・笑顔に満ちた交流都市」への実現に向け、平成19年3月に10か年の基本構想と前期5か年の基本計画、さらに平成25年3月に後期基本計画を策定しました。

平成19年度から平成28年度までを計画期間とする後期計画の体系は、まちづくりの大綱である政策、政策の方向性を具体化した施策及び主要施策、その目的を実現するための事務事業から構成されています。



## 第5次日田市日田市総合計画 まちづくりの大綱（概略体系図）



## 2. 各施策及び事務事業の評価結果

各施策及び事務事業の詳細な評価内容については、平成 26 年度施策（主要施策）評価シート及び平成 26 年度事務事業評価シートをご覧ください。

### (1) 施策（主要施策）評価シートの見方

平成26年度 施策（主要施策）評価シート

■基本事項

総合計画 体系	大綱名	1 環境にやさしいまちづくり
	施策名	(1) 地球環境の保全
	主要施策	③ 地球温暖化対策等の推進
	担当部課	市民環境部 環境課、総務部 財政課

■施策（主要施策）の方向性

目指すべき姿 再生可能エネルギーの利用割合を高め、エネルギーの地産地消による低炭素な循環型社会の構築を目指す。また、地球温暖化などの地球環境の深刻化や生活環境問題など、環境は市民生活にとって重要な課題であり、環境教育・環境学習を含め、総合的な環境対策を展開していく。

■総合計画に掲げた指標【目指すべき姿に近づいていることを示す数値的根拠】

指標名	目標		H26までの実績				-	
	単位	値 (年度)	H23	H24	H25	H26	H27	H28
地球温暖化防止実行計画「事務事業編」の改定	改訂	事務事業編 H24	未改訂	改訂	改訂済み	改訂済み	-	-
太陽光発電及び小水力発電等による再生可能エネルギーの普及促進	戸	1,600 H28	1,116	1,427	1,768	2,083	-	-
公用車の軽自動車化	台	100 H28	-	96	96	99	-	-
環境にやさしい車の普及	台	68 H28	-	63	67	76	-	-

**指標名**  
後期基本計画の中で、各施策が「目指すべき姿」にどれだけ近付いているかを視点に設定した指標です。

**目標値（年度）**  
後期基本計画の計画年次である平成 28 年度までに達成を目指す値です。

■その他の指標【総合計画に掲げた指標以外で目指すべき姿に近づいていることを示す数値的根拠】

指標名	単位	H26までの実績					
		H23	H24	H25	H26	H27	H28
日田市役所の事務事業におけるCO2排出量	t-CO2	21,146	23,111	19,421	21,733	-	-
再生可能エネルギー利用割合	%	5.31	5.97	6.34	8.24	-	-
						-	-
						-	-
						-	-
						-	-
						-	-

**その他の指標**  
後期基本計画で設定した指標以外に設定した、「目指すべき姿」にどれだけ近付いているかを示す指標です。

■指標以外の成果(効果)【目指すべき姿に近づいている具体的な理由を記入】

指標以外の成果  
省エネ法に基づき、本市の事務事業に係るエネルギー使用の合理化及び温室効果ガスの削減を図るため、平成25年9月に市独自の環境マネジメントシステムとなる「環境コンプライアンスマニュアル」を策定し、26年度から運用を開始した。この規程の中に、『エネルギー管理企画推進会議』を新たに設置し、省エネ法に基づき作成しなければならない中長期計画の点検・評価を行い、実効性の高い計画管理を実施している。

**指標以外の成果**  
数値で示すことができない成果や、実績の傾向について分析した内容を具体的に記載しています。

**大綱名・施策名・主要施策**  
第 5 次日田市総合計画後期基本計画（以下、後期基本計画）中の位置付けを表しています。

**担当部課**  
施策を担当する部局名と施策に関連する部局名です。

**目指すべき姿**  
後期基本計画の計画年次である平成 28 年度に実現を目指すまちの姿です。

**実績の推移**  
平成 23 年度から平成 26 年度までの推移を示しています。

■主な事務事業【手段(目指すべき姿を実現するために実施している主な事務事業)】

事務事業名	開始年度	事務事業の内容	当該年度決算額	施策貢献度	今後の方向性
住宅用太陽光発電システム設置補助事業	H21	自ら居住又は居住予定の市内の住宅に太陽光発電システムを設置するものに対して補助金を交付する	9,163	A	廃止
緑のカーテン実施事業	H22	身近にできるエコ活動の一つとして注目される「緑のカーテン」を市庁舎等公共施設に設置する	881	B	見直しが必要
再生可能エネルギー整備事業	H25	小水力発電設備の維持管理費	191	B	現行どおり
公用車更新事業	H17以前	計画的な更新による適正配置及び軽自動車化と低燃費・低公害車の導入	9,704	A	現行どおり

主な事務事業

当該施策を構成する事務事業名、事業の開始年度、事業の内容を記載しています。

当該年度決算額

事業費の平成26年度決算額を記載しています。

施策貢献度

当該施策の「目指すべき姿」に近付けるための事業の貢献度を示しています。

今後の方向性

各事業の事務事業評価結果を示しています。

コスト

当該施策にかかる全体の事業費と財源内訳(平成25・26年度決算、平成27年度予算)を示しています。

■コスト【主要施策全体のコスト】

事業費及び財源内訳 (単位:千円)		H25決算	H26決算	H27予算
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他財源			
	一般財源	33,477	19,939	11,144
事業費(人件費除く)		33,477	19,939	11,144

〈施策貢献度〉  
A=高い B=やや高い  
C=やや低い D=低い

〈今後の方向性〉  
拡充 現行どおり  
見直しが必要 廃止

■総合所見【目指すべき姿に対しての、事務事業の構成やコスト、指標の状況等を総合的に分析して評価】

総合所見

- 住宅用太陽光発電システム設置補助事業は、再生可能エネルギー固定価格買取制度の導入効果もあり、総合計画に掲げる目標指標を早期に達成することができた。
- 緑のカーテン事業は、庁舎への設置も定着し、また、市民の設置も広く普及している。
- 再生可能エネルギー整備事業は、小水力発電機故障時の維持管理費用としている。
- 目的をほぼ達成しているが、今後も継続して公用車の軽自動車化及び低公害車の導入を図って行く。

総合所見

実績の推移や事務事業の構成、コスト等を踏まえ、背景となる社会経済環境や制度変更などをもとに総合的に分析した評価を記載しています。

評価結果	順調	○ おおむね順調	要改善	抜本的な見直し
	目標等を達成し(達成見込みであり)、成果も上がっている。(成果が上がることは確実である。)	目標等は概ね達成され(達成見込みであり)、成果も上がっていると認められるが、いくつかの課題や問題点も見受けられる。	目標等の達成(達成見込み)は十分といえず、成果を上げるためには改善の余地を多く残している。	目標等の達成(達成見込み)には程遠い状況であり、成果を上げるためには、抜本的な見直しが必要である。

評価責任者 市民環境部長 黒木一彦

評価結果

総合所見を踏まえて、施策全体を評価しています。

■今後の方向性【評価結果から今後の方向性を記入】

今後の方向性

- 住宅用太陽光発電システム設置補助事業は、総合計画に掲げる目標指標を達成し、平均設置単価の低下もあり、一定の役割を果たしたと判断して、26年度を持って事業を廃止した。
- 緑のカーテン実施事業は、市民の設置も定着していることから、市民への苗の配布は平成27年度から廃止した。
- 今後も公用車の軽自動車化及び低公害車の導入を図るとともに、使用頻度が低い車両や老朽化した車等は合理化して車両台数を削減する。

今後の方向性

「目指すべき姿」の実現に向けた今後の施策展開を記載しています。

(2) 事務事業評価シートの見方

平成26年度 事務事業評価シート

【1. 基本情報】

事務事業名	子ども環境教育推進事業		
担当部名	市民環境部	担当課名	環境課
総合計画上の体系	大綱名	1	環境にやさしいまちづくり
	施策名	(3)	資源循環型社会の構築
	主要施策	③	啓発、教育活動の推進
事業開始年度	平成17年度以前	補助・単独の別	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他		
根拠法令等(計画等)	第2次日田市環境基本計画		

**大綱名・施策名・主要施策**  
第5次日田市総合計画後期基本計画(以下、後期基本計画)の位置付けを表しています。

**補助・単独の別**

補助…国や県の補助金を受けて実施する事業  
単独…国や県の補助金を受けないで市単独で実施する事業

【2. 事業概要】

事業の必要性	ごみの分別やリサイクルに対する意識を早期から養うことは将来を担う子どもたちの環境保全意識の高揚につながるため		
対象(誰・何を対象に)	①市内の私立幼稚園・保育園の幼児(エコ幼稚園・エコ保育園支援事業) ②市内の小学校4・5・6年生(子ども環境バスツアー)		
手段(どのような方法で)	①環境教育に係る事業費の一部を補助する ②NPOと協働実施で、環境関連施設等の視察・見学を行う		
成果(どのような成果を期待するのか)	私立幼稚園・保育園で行う環境教育を充実させるための支援や、児童にごみの分別の大切さや自然を守ることの大切さを学んでもらうことで、普段の生活の中での環境保全意識の高揚を図る		
事業内容	①エコ幼稚園・エコ保育園支援事業 市内の私立幼稚園・保育園の環境教育活動費用に対し補助を行う。様々な環境保全活動を積極的に取り組む園をモデル園として指定し、指定された各園においては、エコ宣言を行い、エコ教材・エコ見学・エコ活動の項目を設定し活動してもらう。 ・活動経費助成額 1園につき活動経費の2分の1以内(上限150千円)×2園=300千円 ・平成26年度実績 (幼稚園)59千円+(保育園)74千円=133千円  ②子ども環境バスツアー 市内小学生4~6年生を対象にNPOと協働実施で環境関連施設等の視察・見学を行う。平成26年度は筑後川流域(上・下流)に各施設での視察・見学を実施。 ・平成26年度実績 委託料:91千円 参加者数:7人		
関連事業	事業名		関連内容
	担当課		
	事業名		関連内容
担当課			
類似事業(他市の状況など)			

**事業の必要性**

事業の必要性、理由、実施に至るまでの経緯、背景等を記載しています。

**事業内容**

平成26年度に実施した事業内容を記載しています。

**関連事業**

当該事業と関連する事業がある場合に事業概要を記載しています。

**類似事業**

他自治体との比較データを記載しています。

**【3. 行政コスト】**

区分	平成24年度決算額(千円)	平成25年度決算額(千円)	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)					
事業費(A)	541	209	223	632					
人件費(給与費)(B)	2,215	2,001	2,485	2,485					
トータルコスト(A+B)	2,756	2,210	2,708	3,117					
事業費の財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他	104	20						
一般財源	2,652	2,190	2,708	3,117					
人件費の内訳	正規職員	0.33人	2,215	0.30人	2,001	0.39人	2,485	0.39人	2,485
	嘱託職員	人		人		人		人	
	臨時職員	人		人		人		人	

**行政コスト**

事業を実施するためにかかる事業費及び人件費を記載しています。財源内訳は、トータルコストの内訳を記載しています。(平成24~26年度決算、平成27年度予算)

**【4. 目標・実績】**

区分	指標名	単位	目標・実績	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動実績	私立エコ幼稚園・エコ保育園のモデル園指定	園	目標	2	2	2
			実績	2	2	2
成果実績	子ども環境バスツアー参加者数	人	目標	30	30	40
			実績	26	10	7
成果実績	エコ幼稚園・エコ保育園活動メニュー(エコ教材の整備、エコ見学、エコ活動)の取組状況	%	目標	100	100	100
			実績	100	100	100
指標で表せない成果						
幼児、児童、保育士及び保護者の環境保全意識の高揚						

**活動実績**

事業の「期待する成果」に近付けるために実施する活動の目標と実績を記載しています。

**成果実績**

活動を実施したことによって、実現する成果の目標と実績を記載しています。

**【5. 評価】**

(1) 項目別評価 <評価の入力> 高い=A、やや高い=B、やや低い=C、低い=D

項目	評価	評価理由	評価の視点
必要性	B	ごみの分別やリサイクルに対する意識を早期から養うことは市民の環境保全意識の高揚につながるため、必要である	・目的、対象などの検証(事業目的が市民ニーズに合致しているかなど。)
妥当性	A	環境保全活動は、市民全体に関わることから行政が先導的に環境教育を推進していく必要がある	・公的関与などの検証(市が実施することの必要性が薄れていないかなど。)
効率性	B	適正な事業費で実施されていると考えるが、保育園及び幼稚園への事業実績額が補助金上限額に満たないことやバスツアー参加者が定員に達していないため、効率性を上げる必要がある	・事業費などの検証(業務改善によりコスト削減が可能ではないかなど。)
有効性	B	幼児、児童、保育士及び保護者の環境保全意識の向上が図られるなど、事業実施による効果が拡大している	・事業成果の検証(事業成果が上位施策の目標達成に貢献しているかなど。)

**項目別評価**

行政コストと活動・成果実績を分析し、4つの項目で事業を評価しています。

(2) 総合評価

項目	評価	評価理由	評価の視点
総合評価		環境関連施設等の視察・見学や、身近な日常生活の環境保全活動を通して、早期からの環境保全意識を高めることにつながっている。	・現状分析(事業に対する所管課の総合評価など)

**総合評価**

項目別評価を踏まえ、事業全体の評価を記載しています。

**【6. 今後の方向性】 <方向性を入力> 拡充、現行どおり、見直しが必要、廃止**

項目	方向性	理由
今後の方向性	見直しが必要	子ども環境バスツアーは、引き続きNPOとの協働事業として実施していきたい。エコ幼稚園・エコ保育園モデル園の指定については平成27年度で幼稚園が2園目、保育園が1園目が完了するが、在園期間に1度は環境教育を受けることができるよう実施方法を見直す。また、子供から大人までの幅広い世代に対応した環境学習の場を提供するため、新たに環境アドバイザー派遣事業を実施する。

**今後の方向性**

期待する成果に向けた今後の事業展開を記載しています。

**【7. 改善事項】**

項目	改善事項
改善事項	子ども環境バスツアーについて、参加者数を上げるように事業の周知徹底を行う。

**改善事項**

事業の実施にあたって、課題の解決に向けた取組内容を記載しています。